

独立混成第六聯隊行動記録

主として航空地上関係部隊を以て昭和二十年四月十五日軍令陸甲才六七号中改正に依り編成完結

二〇、四、一五

二〇、八一四

一、対空艇及陸正面戦闘準備

ニューブリテン島ラバウル鎮原に於て敵空艇部隊及陸正面より来攻する敵に対し撃滅を期し之が作戦を準備す(築城訓練現地自活保健)

聯隊長 大佐 永井 元 以下九八七名

才二聯隊はタキレンにて対空艇及陸正面戦闘部隊

大隊長 少佐 川島吉郎 以下四三七名

復員

終戦後濠洲軍監督の下に集団設営を実施鎮原に於て集団生活をなす

昭和二十一年四月下旬ニューブリテン島ラバウル出帆
同月二十九日浦賀港上陸五月一日復員解隊

戦死傷

約一五名